

卒業おめでとう!!

卒業生へのメッセージ

3年A組担任 柳井光一

卒業おめでとうございます。過ぎ去ってしまうと、何でもないなものも愛おしく思え、別れの時は惜れないものです。私自身今でも、「あの頃」が大好きです。ただ年齢と共に、今自分が大切な人に「おめでとう」と言ってもらえる幸せも嬉しいようになります。生きていくことはいつだって素晴らしい。だから、みなさん。いつになく学び続けること、誰かのために自分を磨き続けることを大切に。いつか、また。

3年A組副担任 河上新吾

皆さんは6年間、あるいは3年間たくさん勉強してきたかと思います。勉強する習慣さえあれば、どんな仕事をするうえでも上達していきます。これからは自由な勉強を楽しんでくださいね!

3年B組担任 三本杉博美

つらいことは次々とやってきます。避けて通ることもできないから、うまくやり過ごす術を身に付けておきましょう。

3年B組副担任 長井建貴

きれいな空気を自分の身に取り入れるイメージで鼻から息を吸って、自分の中にあるドロドロしたものを吐き出す気持ちで口から長く細く息を吐き切りましょう。そして軽くストレッチして早く寝る。どうにかなります。

卒業おめでとう。自分の生を大切に前に進んでください。

3年C組担任 中野直也

10期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業あたり、この学舎で過ごした3年-6年が思い出されていることでしょう。きっと側ではいつも保護者の方が温かく見守ってくれています。この節目にぜひ感謝の思いを伝えてください。一人ひとりが大きく成長したはずです。それでも、これからもまた学びの連続です。現状に飽くことなく、成長し続けてほしいと思います。

皆さんの今後の活躍を祈っています。

3年C組副担任 田中穂

卒業おめでとうございます。卒業する皆さんにお願いがあります。それは卒業後も決して知的好奇心を失うことがなく学び続けてほしいということです。君たちならできるはずです。自信を持って開明を立ってください。

3年D組担任 古庄誠

みなさん、卒業おめでとうございます。高等学校3年間の経験は、目標を定めて一生懸命に努力したことが一番だと思います。これからさらに色々なことを経験する中で、壁にぶつかったときには大学入試に向けて頑張ったことを思い出しましょう。大学に進学してから経験した色々な近況報告、いつでも来てください。楽しみに待っています!!

3年D組副担任 丹羽務

卒業後は学力偏差値が通用しない領域です。アイデンティティーに見えるのは、学力偏差値ではなく、君たちの人間力偏差値です。人間としてのグレードアップを期待しています。頑張ってください。

3年E組担任 久松宏次

卒業おめでとうございます。楽しい6年間を君たちが過ごしてよかったです。先生は君たちが生徒で誇りに思います。今後も誰かのために行動し、誰かのために活躍することを確信しています。

3年E組副担任 伊藤さつき

卒業おめでとうございます。新しい世界へ旅立つ皆さんへ。私は人生における大抵のことは「やればできる」と思っています。できるかどうかでなく、やるかやらないか。皆さんのが様々なことに挑戦し、新しい自分に出会い続けていくことを願っています。

3年F組担任 徳山敦則

生物学的に 10^{-10} よりはるかに低い確率で君は生まれてきた。何のために生まれてきたのでしょうか?君にしかできない大切な事を見つけてください。人と共にいることを忘れずに。

3年F組副担任 山本正人

とにかく考えてみることである。工夫してみることである。そして、やってみることである。失敗すればやり直せばいい

松下幸之助

皆さんの未来は前途洋洋。多くの可能性があり、多くの選択肢がまっています。いろいろやってみること、失敗しても良いではありませんか。また努力して取り戻せば良いのです。私のような老兵は去っていきます。懸命に勉強を続ける皆さんに未来を託したいと思っています。

3年G組担任 小椋晴紀

入学してから早6年がたちました。この6年で、今横にいる友達といろんな喜怒哀楽を共有しました。苦しい時を励まし合い、楽しい時を分かち合った友達は、みんなにとって掛け替えのない財産です。これから進む道は分かれますが、共有した思い出は一生残ります。どんな時でも友達を大切に。そして、今日という日を無事迎えられたのは保護者の支えがあってこそ。感謝の気持ちを忘れずに。卒業生の皆さん、卒業おめでとう。これから大きくなる羽ばたいてください。

3年G組副担任 川田正美

ご卒業おめでとうございます。これから多くのことに、果敢に挑戦してください。笑う門には福来たる!笑顔で繋がった縁が、皆さんのこと力を助けてくれるはずです。応援しています。

開明PTA新聞

【第44号】
開明中学校・高等学校
電話/06-6932-4461

発行責任者
PTA広報委員会

3年E組担任 久松宏次

卒業おめでとうございます。楽しい6年間を君たちが過ごしてよかったです。先生は君たちが生徒で誇りに思います。今後も誰かのために行動し、誰かのために活躍することを確信しています。

3年E組副担任 伊藤さつき

卒業おめでとうございます。新しい世界へ旅立つ皆さんへ。私は人生における大抵のことは「やればできる」と思っています。できるかどうかでなく、やるかやらないか。皆さんのが様々なことに挑戦し、新しい自分に出会い続けていくことを願っています。

中学卒業に寄せて

中学3年学年主任 森公亮

早いもので、皆さんのが本校へ入学してから3年が経ちます。学習や学校行事、クラブ活動を通して様々な経験を積み、見違えるほど立派に成長してくれたことを嬉しく思っています。義務教育を終え、これからは自らの意思で高校へ進学することになります。今後も、友人や今のメンバーと共にこの

ござります。卒業生の皆さんは、2年間に及び「新型コロナ」による生活を、強いられました。この事は、自然が人類に与えた試練だと思います。これまで人類は、これ等に対して徹底を出しあい、みんなで協力して乗り越えてきました。人類は、「生ある限り学び」「協働する」と言う特質を持ち、文明を築いてきました。人間の社会生活が、進化する中で「学校」を作り、「基礎知識教養」を意識的に学ばせたのです。現在の様に男女の区別もなくみんな平等に学べる学校になったのは、日本では70数年前からのことです。卒業生の皆さん!現在急速な科学・技術の進歩は、社会構造の大変革をもたらすと言われています。また、人間の社会活動の結果、地球温暖化や環境破壊など様々な問題も引き起こされていまします。皆さんは、それを乗り越えるための「基礎土台」をしっかりと身に着けています。個々の努力と協働の力で、未来を切り開いてください。皆さんにとってこれから「人生の旅路」が、未来を切り開く「ロマンあふれる旅」となることでしょう。

卒業生の皆さんへ

学校長 林佳孝

卒業おめでとう。この3年間あるいは6年間、皆さんは、勉学や行事、課外活動等、学校生活のあらゆる場面で、仲間同士よく協力し、励まし合いながら頑張ってこられ大きく成長されました。立派に成長した皆さんを送り出せることが誇りに思います。これまでみんなと一緒に過ごしたこの開明を果立たしく皆さんはそれぞれ自分が選んだ道を進んで行きます。この先、楽しいことばかりではなく、悲しいことや苦しいこともあるでしょう。でも若い皆さんの未来には、誰にでも大きな可能性があります。壁にぶち当たっても決して諦めたり投げ出したりしないでください。そして人の痛みを感じとれる心、他者の思いやり、そして仲間の大切さを決して忘れないでください。

学びを止めるな

中学教頭 竹森順一

人という生き物は、意識していようが意識していないが、自然と学習しながら生きています。人が学ぶことは、本能であると言つてもいいでしょう。大きさかもしれないですが、学ぶのをやめることは、人間であることをやめるに等しいとも思います。コロナ禍により先行きは不透明であり、学習することの重要性はますます高まっています。君たちには、いろいろな人たちとともに楽しく学んでほしいと思います。また、自分のためだけに学ぶのではなく、この社会のさらなる発展のために学んでほしいと思います。卒業おめでとうございます。君たちの人生に幸多か

卒業おめでとうございます

高1・高2担当教頭 川寄徹雄

卒業生のみなさんにとって、開明での学校生活は忙しくも充実感に満ちたものではなかつたでしょうか。振り返つみれば、先生方は学習指導も生活指導もいつも最善を考え、みなさんを導いていました。私自身は、当初より学年に所属し、また学年を離れてからいつも近くで見守ることができ、みなさんの成長を見届けられたことをとても嬉しく思っています。高等学校を卒業するごとに多くの機会に出会います。これら機会をつかむために、これからは、「自らが自分の指導者となり、自分を律し、成長させていくこと」を今まで忘れずにしてください。

遙かなる学びの旅へ

専務理事 澤田明

高3担当教頭 進路指導部長 重康学

高3生のみなさん、卒業おめでとうございます。みなさんが最終学年を迎えた2021年度は大きな節目や変化がありました。東日本地震からは10年が経ちましたが、河田先生が講演会でお話になられたように、南海トラフ地震が近い将来に予想されています。またこの事は、自然が人類に与えた試練だと思います。これまで人類は、これ等に対して徹底を出しあい、みんなで協力して乗り越えてきました。人類は、「生ある限り学び」「協働する」という特質を持ち、文明を築いてきました。人間の社会生活が、進化する中で「学校」を作り、「基礎知識教養」を意識的に学ばせたのです。現在の様に男女の区別もなくみんな平等に学べる学校になったのは、日本では70数年前からのことです。卒業生の皆さん!現在急速な科学・技術の進歩は、社会構造の大変革をもたらすと言われています。また、人間の社会活動の結果、地球温暖化や環境破壊など様々な問題も引き起こされています。皆さんは、それを乗り越えるための「基礎土台」をしっかりと身に着けています。個々の努力と協働の力で、未来を切り開いてください。皆さんにとってこれから「人生の旅路」が、未来を切り開く「ロマンあふれる旅」となることでしょう。

卒業おめでとうございます

PTA会長あいさつ 日高貴善

「ありがとうございました」

卒業生の皆様、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

昨年に引き続きコロナ禍により行事や学校生活に制約がかかり、混乱した世の中になりましたが、その困難を乗り越えた世代として、これからそれぞれの新たな世界に向かって大きく羽ばたいてください。

年々の瀬の最中、PTA行事の高3生の年越しそば振舞いを通じて、目標に向かってひた走る生徒たちの熱気を感じ、頼もしさを覚えるとともに、自分たちが忘れかけていた「ひたむきさ」を思い出しました。

初めて経験する会長職で職務を全うできるか不安でありましたが、PTA役員、委員の方々をはじめ、教職員の方々、事務室の皆様、そして会員の皆様のお力添えがあり、何とか1年を過ごすことができました。この場をお借りして、皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

笑顔あふれる開明文化祭

10月28日(木)第107回文化祭が秋晴れの中開催されました。テーマは「SPACE(空間・宇宙)」。延期という形で日程を確保してくださった学校と、短時間で自分たちの宇宙を作り上げた生徒たちの団結力を感じました。グラウンドには、多くのイベントも準備され、活動に生徒たちが活動し、マスク越しに見える笑顔には、困難も変化として前向きに捉えていく開明生の力を見られました。

今回は、PTAとして文化祭参加は叶いませんでした。が、多くの学校関係者の方々、保護者の皆様にはご協力いただき、心より感謝しております。今後のPTA活動に繋げてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

(PTA副会長 伊藤朝美)



高校体育大会

9月9日(木)朝6時時点でもまだ雨が降っていましたが、学校からの連絡は「天気は回復の見込みのため実施します」ヤツターラー! コロナ禍で次々と行事中止になる中、ようやく高校体育大会が開催されました。場所は長居第二陸上競技場、プログラムは個人走、各種リレー、走幅跳び。リーリーレーは、作戦を立てて20人でトラック1周を走ります。

開会式後には晴れ上がり、応援したり、さらりと、久しぶりに団体行動の一体感を感じたことでしょう。子どもたちのすがすがしく、楽し気な表情が印象的でした。安全に留意しながら無事に開催いただきました先生方に感謝申し上げます。



中学体育大会

10月14日(木)爽やかな秋晴れの中、第31回開明中学体育大会が清瀧グラウンドにて開催されました。例年より競技種目数は減ったものの、生徒全員が参加した大縄跳びは、声の掛け合いが頻繁に見られ、100回を超えたチームもありました。運動会の花形・リレーは、全員で盛り上がり、大きな歓声が上がりました。最後まであきらめずゴールした人に向けて自然に起こった拍手や、大縄跳びで成果を出せなかつたチームへ労いの言葉をかけている様子に温かいものを感じました。唯一の演技種目となつたのは、3年女子のダンスです。2年生の時から練習してきた振り付けは息もぴったりで可愛らしく、体育大会に花を添えました。

コロナ禍で大変な中、開催して下さった先生方に感謝御礼申し上げます。

(広報委員 中1班)



進路対策講演会を通して子供たちの未来を考える

10月30日(土)体育館にて、恒例の進路対策講演会を開催しました。390名の来場者の中、第1部は進路指導部長の重康先生に「大学共通テストと受験環境」について、開明教諭の目線でお話いただきました。第2部は卒業生と教諭によるトークセッションでした。今だから言える、受験と闘った子供たちの本音を赤裸々に語っていました。この講演会を通して多感な時期の子供たちとの向き合いで方を改めて考えさせられ、また、年々変わゆく受験や教育に対して学校と保護者がタッグを組み子供たちを支えていかなければならぬと痛感しました。ご協力いただいた先生方、そしてご参加いただいた皆様ありがとうございました。

(進路対策委員長 中村久貴子)

PTA社会見学

11月11日(木)PTA社会見学は雨天ではありましたが、120名の保護者の皆様とともに、いにしえの奈良世界遺産をめぐり、130年の歴史と格式のある菊水楼で昼食をいただきました。

興福寺では令和大修理前の御開帳を行いました。阿修羅像などを納めた国宝館を訪れました。そして春日大社では特別参拝に加え、林校長先生と日高PTA会長が代表で学業成就の御祈祷を受けられました。昼食は國の登録有形文化財である菊水楼で、料理長渾身の秋の大和の味覚でおもてなし頂きました。様々な学校行事が再開されたこの時期に、久しぶりに皆様とお顔を合わせることができました。様々な学校行事が再開されたこの時期に、久しぶりに皆様とお顔を合わせることができました。様々な学校行事が再開されたこの時期に、久しぶりに皆様とお顔を合わせることができました。

(企画委員長 河本紀子)



健康推進講習会

腸を整え、心身共にリフレッシュ!

今年度の講習会は、株式会社腸能力開発機構 原田理恵子先生をお招きし、「腸は脳の親」と題して腸活講習会を行いました。当初の日程は緊急事態宣言中の為、中止となりましたが、原田先生のご厚意、学校のご理解により、PTA活動初の試みでYOUTUBE配信をさせて頂きました。冬休みに配信を合わせ、お子様と共に参加できる講習会となりました。先生の元気で穏やかな雰囲気がご視聴してくださった方々を込み込んで、ゆったりとした時間の中、呼吸法、腸のほぐし方、またツボについてもご教授頂きました。腸の内環境を整え元気な排便が、脳を元気にし、「腸 happy」に毎日幸せに過ごせると、改めて学ぶ機会となりました。

(健康推進委員長 吉内衣理)

PTA制服リサイクル販売会

例年、文化祭に催される人気の制服リサイクル販売会ですが、今年は文化祭が平日となたこともあり、11月27日(土)剣道場にて行われました。参加希望の皆さまには、事前抽選により時間差で少人数での会場入室にご協力いただき、当日はスクーズに開催することができました。参加された保護者の方からは、「子どもが成長期ですぐにサイズが合わなくなるのでリサイクルの制服があると助かる」「洗い替えのシャツが安価で手に入り良かった」など嬉しいお声をたくさんいただきました。

リサイクル販売の売上金は子どもたちの学年生活のために学校の備品購入にあてられる予定です。制服をご提供いただいた保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

(広報委員長 大村満子)



編集後記

皆様のおかげで、無事44号を発行することができました。お忙しい中、原稿依頼に快くご協力いただいた先生方、関係者各位に心よりお礼申し上げます。広報委員会では学校行事など様々なPTA活動に関わりながら1年間楽しく過ごすことができました。来年もよろしくお願いします。



開明会は卒業生保護者として卒業生が活動する行事(開明大学、成人会、文化祭、受験生激励等)の後ろであります。この緑をつなぎながら1年間楽しく過ごすことができました。

(広報委員会一同)

高3生恒例の年越しそば

昨年はコロナ禍で開催できなかつた行事ですが、今年は高3学級委員会と先生方にご協力いただき、感染予防の観点からカップ麺に変更し、場所を食堂から教室に移して行いました。共通テストマラソンをなかの12月31日、参加生徒186名は縁起物の年越しそばを食べ、チョコ(開明会よりKitKat)で脳の活性化をはかり、一層勉強がはかどることでしよう。

高6年間の主な行事を全て経験できたラッキーな学年です。この流れに乗つてそれぞれの未来に向かってキット勝負!!

(PTA役員 辻 奈津江)

開明会は卒業生保護者として卒業生が活動する行事(開明大学、成人会、文化祭、受験生激励等)の後ろであります。この緑をつなぎながら1年間楽しく過ごすことができました。

(広報委員会一同)